

令和2年度：対ナイジェリア連邦共和国草の根・人間の安全保障無償協力 贈与契約署名

令和3年2月16日

日本の支援によってナサラワ州の地域保健医療環境の改善に貢献 (地域保健医療施設の建設及び医療器材の供与)

令和3年2月16日、菊田大使と「アフリカキリスト教報道網」フェリックス・オイサモジェ同リージョナル・ディレクターとの間で、9,912,100円の贈与契約が交わされた。本計画により、ナサラワ州ギダン・ギンバココミュニティ及びアリシコミュニティに地域保健医療施設が建設され、医療器材が供与されることで、医療環境の改善に寄与することを目的とする。対ナイジェリア草の根・人間の安全保障無償協力においては、1998年以降、175件（約13億2千万円）以上の案件を実施している。

本案件は、新型コロナウイルスの世界的なパンデミックの中で、特に脆弱な地域医療の改善に貢献し、日・ナイジェリアの友好関係を強化することを目的とする。

| | |
|------------|--|
| 案件名及び被供与団体 | ナサラワ州カル地方行政区及びナサラワ地方行政区医療施設建設計画、アフリカキリスト教報道網 |
| 供与額 | 9,912,100円 |
| 案件概要 | ナサラワ州カル地方行政区ギダン・ギンバココミュニティ及びナサラワ地方行政区アリシコミュニティに地域保健医療施設を建設し、医療器材を供与することで、地域医療の改善に寄与するもの。 |

